

JA ごととう



ごはんちゃん©

8月号

JA ごととう
2013 No. 90

※表紙説明は 8 ページ

CONTENTS

- ★TOP NEWS 組合長と青年部との意見交換会
- ・寄ってみらんかな No.04 三井楽支店
- ・太陽と緑 五島がうまいの立役者 萩里 利雄さん
- ・産直市場 五島がうまい直送便
- ・Aコープ浦桑店だより
- ・お盆期間中の営業について
- ・知っておきたい熱中症対策

本山・福江支部

- ・ 7月29日(月)12時～
- ・ 本山支店 2階

本山・福江地区は、他地域に比べ青年部員が少ないということもあり、盟友確保に向けた取り組みへの助成や、新規就農者や新規作物へのチャレンジに対する助成、農業法人などへの移行に対する助成などが案として挙げられた。また、同積立金の対象についても、新規就農者だけでなく現行の青年部員まで適用すべきとの意見も出た。



三井楽・西部支部

- ・ 7月31日(水)12時～
- ・ 西部支店 2階

三井楽・西部地区では大型農業機械などが故障した際のリースをしてはどうかなどの意見が多く挙げられた。また、結婚祝金だけでなく出産についても祝金を設定すること、ヘルパー組織に対する助成、実りある婚活イベントにするための助成に充ててはどうかなどの意見もあった。

※富江支部は 8月5日開催



組合長と青年部との意見交換会

● 後継者育成対策積立金

① 積立目的

地域の食と農を守り農業生産活動を安定的に継続可能とするため、後継者の育成を目的とする事業実施に備え積立金を造成する。

② 積立目標額と期間

平成28年度までに各年度の未処分剰余金から積み立て可能額を積み立てることとし、5千万円を目標に造成する。

③ 取崩し基準

平成25年度より取組む第3次中期経営計画において実施する後継者育成のための事業に係る所要額を取り崩す。



崎山支部

・ 7月22日(月)12時～

・ 崎山支店 2階

崎山地区は、地域的に大規模経営が多いこともあり「営農開始に係るハウス資材購入等の資金借入金の利子補給に充てる」という意見や「婚活イベントに対する助成を行ってはどうか」という意見が挙がった。また、高菜などの土地利用型作物の増反を青年農業者が行う場合の肥料代の助成を行うこと

によって、耕作放棄地の解消にもつながるのではないかという意見も挙がった。





面積・生産量ともに増加

—高菜部会出荷反省会—

当JAは七月二十二日、本店で高菜部会出荷反省会を開きました。長崎県は現在、加工業務用産地の整備推進を行っており、五島産タカナの栽培から一次加工までの一貫した取り組みはモデルケースとして注目が集まっています。今回は漬物会社、生産者などおよそ三十名が参加し二〇一二年産タカナの生産実績や販売状況などについて報告が行われました。

平成二十四年産タカナは八〇一四㌧（前年比七十九㌧増）で栽培が行われ、生産量は三七三二㌧（前年比六一四㌧増）となりました。国内産タカナの約二割を栽培する管内では、値決め販売によって価格が安定しています。そのため、生産者が計画的に取り組むことができ、面積の拡大が

続いていきます。

現在、管内三方所の加工施設は加工用キュウリ、タカナの生産量増加に伴い、ピーク時のタンク不足が課題となっているため、今後加工施設の増設も含め、検討を行っています。同JAでは、今年度八六〇〇㌧で三八七〇㌧の生産を計画しています。

爽やかな苦み 夏バテ防止に

—ゴーヤ収穫ピーク—



当JAでは七月に入り、ゴーヤの収穫がピークを迎えました。五島産のゴーヤは苦みの少ない品種「えらぶ」を中心に栽培が行われており、主に京阪神地方へ出荷されています。本年産ゴーヤの出荷は五月下旬からスタートし、栽培面積四二㌧、出荷量八・四㌧を計画。

JAでは作物自体が軽量なため、組合員へ栽培の推進を行い、面積拡大を図ってきました。本年産は例年に比べ日照時間が長く、大きさ、品質ともに良好で、五島市岐宿町で栽培を行う松下長治さん（64）は「イチゴの後作として栽培を行っている。体に良い食べ物なので、多くの人に食べてもらいたい」と述べました。

本年産ゴーヤは八月上旬まで出荷を行う予定で、JA担当者は「夏場の食欲増進や健康効果が期待され、人気の高いゴーヤを夏の主力野菜として位置付け、今後も面積拡大に努めたい」と話しました。（長崎新聞七月十四日掲載）

頭の体操で脳の活性化

—はまゆう部会ミニデイサービス—



当JA女性部助け合い組織はまゆう部会は七月二十六日、福江島開発センターで岐宿地区ミニデイサービスを開きました。同部会では、管内の各地区でこうしたミニデイサービスを行っており、年金友の会会員を中心に地域の高齢者から毎回好評のイベントとなっています。今回の参加者は部会員含めおよそ八十名。

開会の挨拶で同部会の片山染子部会長は「今日は部会員が地域の先輩方のためにささやかながらおやつやイベントを準備しました。熱中症に気をつけて、楽しんでもらえれば」と述べました。受付時に血圧測定を行った参加者たちは部会員が手作りしたおやつや、カラオケなどのレクリエーションで楽しいひとときを過ごしました。特に、毎回人気が高いのが頭の体操。部会員の軽快な五島弁を交えながら行う体操は座りながらできるので無理せず楽しめます。

また、工作のコーナーでは使用済みはがきを利用した鍋敷きづくりを行いました。同部会では今後もこのようなミニデイサービスを開き、要介護認定の申請方法など介護保険サービスの説明も行っていきます。

子牛価格高値を維持

—平成25年7月期せり市—



開催だったが、二期連続して子牛平均価格が五十万円を超える高値だった。夏場の対策を十分に行い、九月のせり市に向け、取り組んでいきたい」と高値維持へ意気込みを語りました。(日本農業新聞七月十八日掲載)

当JAは七月十三日、五島家畜市場で平成二十五年七月期せり市を行いました。一八八戸の畜産農家が子牛四五三頭、成牛四十七頭、計五〇〇頭の黒毛和種を上場。子牛四五三頭の平均取引価格は五〇一、四二五円(前回比〇・九割安)、成牛四十七頭の平均取引価格は三〇八、四五四円(前回比〇・八割高)となりました。冒頭の挨拶で中尾弘一組合長は「今回のせり市には四十名の購買者が島外からお越しいただいた。五月のせり市では全国第三位の平均価格という評価もいただき五島の畜産関係者は活気に満ちている。円安による飼料価格の高騰など不安材料も多いが、今回も五月同様高値でのせり市を期待したい」と述べました。JA担当者は「今回は一日だけの

7月せり市成績表

性別	売却(頭)	最高価格(円)	平均価格(円)	kg単価(円)	平均体重(kg)	前回は(%)
メス	183	864,150	461,168	1,773	260	100.0
去勢	270	756,000	528,710	1,928	274	97.2
合計	453	864,150	501,425	1,868	268	99.1

早期発見・早期治療にはがん検診！

—はまゆう部会ヘルパー研修会—

参加者からは「今回の講演を聞いてがん検診の重要性が分かった。地域の人にも検診を勧めたい」という感想が多く聞かれ、有意義な研修となったようです。(日本農業新聞七月二十三日掲載)

り、参加者は身近な話題に耳を傾けていました。参加者からは「今回の講演を聞いてがん検診の重要性が分かった。地域の人にも検診を勧めたい」という感想が多く聞かれ、有意義な研修となったようです。(日本農業新聞七月二十三日掲載)

ているもので、今回は「ながさき県政出前講座」の一環として、長崎県の福祉保健部から富澤理加主任技師を招き、「がん検診に行こう！」と題した講演が行われました。



講演では全国と長崎県のがんの現状を比較し、長崎県が行っているがん対策などを紹介。また、女性特有のがんを中心に検診による早期発見・早期治療の有効性が報告されました。厚生労働省の人口動態統計によると、二〇一一年の日本人の死亡原因のおよそ三割ががんとなっております。

経営改善に役立てて

—平成25年度第4回五島肉用牛大学—



五島家畜市場で七月十八日、五島肉用牛大学が開かれました。今回の講義では、生産者、JAなどおよそ五十名が参加し、「肉用牛繁殖経営の「所得向上」を目指して」と題し、一般社団法人長崎県畜産協会から吉元博昭総括畜産コンサルタントがPDC Aサイクルを利用した経営改善の重要性と自給飼料が豊富な五島の強みを活かした経営について講義。また、五島家畜保健衛生所の中島大主任技師が「健康な子牛づくりのために」と題して、妊娠母牛の適正管理や子牛の死亡事例から見た予防ポイントなどについて報告を行いました。講義終了後には異常産予防ワクチンの接種間隔や母牛の乳質改善についての質問などがあり、担当者などが丁寧に回答を行いました。

大学事務局では講義終了後のアンケートをもとに、今後の講義内容を検討していく方針で、生産者の求める講義が行われる予定です。(日本農業新聞七月二十四日掲載)

よってみらんかな



出口職員

松下調査役

四辻課長

今利課長

木村職員

夏井職員

藤田職員

濱里係長

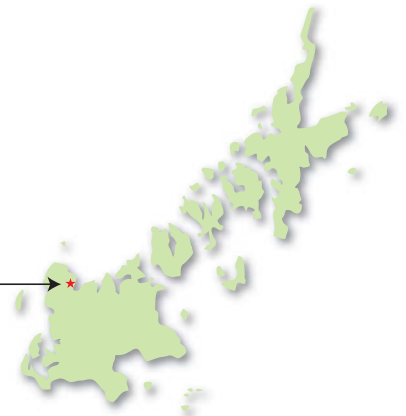
谷川職員

田口支店長

No.04 三井楽支店

基本データ

- ・正組合員戸数：310戸
- ・准組合員戸数：263戸
- ・基幹作物：畜産、高菜、麦、インゲンなど
- ・支店職員数：17人



管内のおすすめスポット



支店から車で10分のところにある日本の渚100選、環境省「快水浴場100選」に選ばれた美しい砂浜です。

♪三井楽ってこんなところ♪

三井楽支店は福江島の北西端に位置し、古くは万葉集や遣唐使の日本最後の寄港地として知られる三井楽町にあります。

以前から畜産の盛んな地域として知られ、当J.A.の支店別でも第二位の販売高を誇っています。畑作ではインゲン、ブロッコリー、高菜、カボチャの契約栽培による面積拡大に努め、生産者の経営安定を図っています。

組合員や地域住民のよりどころとなる支店を目指して参りますので、より一層のご指導とご利用をお願い致します。



太陽と緑
五島がうまい
の
立役者 NO. 39

自分のペースで良い野菜をつくる

五島市三井楽町里
はぎさととしお
萩里 利雄さん(57)

萩里さんはご夫婦でインゲンを中心に、レタス、カボチャ、パレイシヨなどを栽培しています。

自分のペースを心掛けて

農業を始める前は移動販売車で販売を営んでいた萩里さん。仕事もうまくいっていた矢先に体調を崩し、自分のペースでできる仕事として四十五歳の時に就農。最初は三ツの畑でインゲンの栽培を始めました。

「農業を始めたばかりの頃は、先輩たちにいろんなことを教えてもらった。安定した経営が行えるのはその時の教えがあったから」と当時の事を語って頂きました。

バランスのとれた経営

取材にお邪魔した際はちょうどインゲンの収穫終盤ということで、今はカボチャの収穫、抑制インゲンの栽培といった形で年間を通じて計画的に作業を行っているということ



でした。「今日は調子が良くないから、明日がんばろうとか、逆に品物が少ないから今日はがんばって収穫しようという風に、計画的な中にもマイペースでできるのが農業を始めて良かった点」とおっしゃるように、現在は無理なく経営ができています。



できる限り減農薬で

萩里さんが農業を行う上で一番気を付けていること。それは農薬の適正使用ということでした。「農薬の失敗は自分だけでなく、同じ地区の人たちにまで迷惑をかけてしまう。それに自分も食べる物だからこそ、極力農薬は使いたくない」と萩里さん。奥さんのかおりさんが作るインゲンの胡麻和えや天ぷらは最高で、井いっばい食べられるとおっしゃっていました。

今後は新しい契約野菜の栽培にも挑戦し、あと十五年は農業を続けたいとの目標を掲げた萩里さん。これからも素敵な笑顔でおいしい野菜を作って頂きたいと思います。



産直市場

五島がうまい・直送便

7月7日(日) セタイイベント 開催



どんな願い事をしたのかな？



気温も高く青年部のかき氷も大人気でした



うなるおいしさ！恒例の女性部バザー




同時開催の農機自動車大展示会也大盛況



宝くじが当たりますように☆



短冊に願い事を書いて大きな笹に飾り付けしました！

ご贈答・おみやげに  産直市場 五島がうまい・イチオシの安心・安全な農畜産物はいかがですか？



五島牛 ロース・うす切
500g 4,900円～



五島牛 肩ロース・焼肉用
500g 4,250円～



五島牛 サーロインステーキ用
1枚200g 2,260円～

●その他、ギフト用商品もご予算に応じて承ります。
産直市場「五島がうまい」0959-88-9933までお気軽にお問い合わせください。



Aコープ浦桑店だより

上地区Aコープ利用者懇談会 開催



当JA上五島支店で7月11日、上地区Aコープの運営に関する消費者懇談会が行われました。会には各地区の消費者代表、理事などおよそ20名が参加。Aコープ店舗が組合員と地域消費者の暮らしを守る拠点として活動を展開するにあたり、組合員利用者の意見・要望・苦情や消費生活に関する情報などを正しく反映させ、利用者の立場に立った店舗運営を実行するために定期的に開催しています。



Aコープが目指す3つの地域一番店

1. 生鮮地域一番店

新鮮で美味しい五島の農産物を、直売所と連携を図り供給拡大を目指します

2. 接客地域一番店

笑顔でやさしい気持ちと気配りによる接客で、お客様に気持ち良く買い物をしていただく店を目指します

3. クリーンリネス地域一番店

常に清掃・陳列等に目を配り、清潔感のあふれる売場作りを目指します

【懇談会での意見（一部）】

Q1. 店舗で例えば3,000円以上購入した場合、配達してくれるようなサービスは検討しているのか？

A1. 移動販売、宅配などあらゆるサービスを検討しています。高齢化が著しい地域ですので、早急に対策を講じます。

Q2. 店舗従業員の異動によって緊張感が生まれ、良い影響が出ているが、今後も定期的に行っていくのか？

A2. 今後も定期的に異動を行い、接客力の向上に努めます。

バーベキューコンロ&生ビールサーバー好評貸出中！

Aコープ浦桑店では、これからの焼肉シーズンに向け、ご予算に合わせたお肉・お野菜をご準備致します。

お肉をお買い上げの方にはバーベキューセットの貸し出しを行っています（無料）。また、外でのバーベキューにはもってこいの生ビールサーバーの貸し出しも行っております（電気不要）。家族や仲間が集まるこの時期に、おいしい焼肉とビールでスタミナをつけましょう！



アサヒスーパードライ 生樽・サーバー貸出価格について

☆樽とサーバー両方必要な場合

・10L→7,500円 ・19L→12,500円

☆樽のみ必要な場合（サーバー代は含みません）

・10L→7,000円 ・19L→12,000円

※サーバーの返却について

・翌日の返却をお願い致します。

・1日返却が遅れますと、延滞金1,000円頂きます。

お盆期間中の営業について

【下地区】

	一般業務	為替業務	ATM	給油所・プロパン	直売所・店舗	農機具整備	自動車整備	人工授精	JA グリーン
8月13日(火)	平常業務	平常業務	稼働	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務
8月14日(水)	休業	平常業務	稼働 (午後5時まで)	午後5時まで 営業 (SS本店は 午後6時まで)	平常業務	休業 (早期水稻等 の状況によ り当番対応)	休業	8:30まで 受付分 →8:30よ り受精 8:30~ 14:00ま で受付分 →14:00 より受精	午後5時 まで営業
8月15日(木)	法定外休日 (農協記念日)	法定外休日 (農協記念日)	稼働 (午後5時 まで)	法定外休日 (農協記念日) (SS本店は 午後6時まで)	午後5時 まで営業	法定外休日 (早期水稻等 の状況によ り当番対応)	法定外休日 (農協記念日)	8:30まで 受付分 →8:30よ り受精 8:30~ 14:00ま で受付分 →14:00 より受精	法定外休日 (農協記念日)
8月16日(金)	平常業務	平常業務	稼働	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務

【上地区】

	一般業務	為替業務	ATM	給油所	店舗	農機具整備	人工授精
8月13日(火)	平常業務	平常業務	稼働	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務
8月14日(水)	平常業務	平常業務	稼働	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務
8月15日(木)	法定外休日 (農協記念日) (貯金窓口 のみ営業)	法定外休日 (農協記念日)	稼働	平常業務	平常業務	法定外休日 (農協記念日)	法定外休日 (農協記念日)
8月16日(金)	平常業務	平常業務	稼働	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務

平成25年度 人事異動 (臨時)

新 任		氏 名	旧 任	
部 署	役 職		部 署	役 職
【平成25年 6月21日 付】	依願退職	増 田 哲	西部支店	経済課
【平成25年 6月30日 付】	依願退職	井 川 景 子	本店 総務部	総務課兼旅行センター
【平成25年 6月30日 付】	依願退職	佐々木 誠	西部支店	A コープ岐宿店(臨時)
【平成25年 7月 6日 付】	依願退職	入 江 光太郎	上五島支店	経済課・給油所(臨時)

【平成25年 7月16日 発令】

西部支店	経済課	松 下 良 樹	西部支店	玉之浦出張所
西部支店	玉之浦出張所	河 内 和 紀	本店総務部付	

知っておきたい熱中症対策

暑くなると「熱中症」を起こす人が増加します。農家の方は炎天下で農作業することが多いので、熱中症には特に注意が必要です。

1 熱中症のメカニズム

私たちの体には、気温が変化しても体温を一定に保とうとする仕組みが備わっています。暑くなると体温が上がりはじめると、皮膚の血流量を増やして皮膚から熱を逃がしたり、汗を多くかいて、その熱が蒸発することによって熱を逃がしたりして、体温を下げます。

ところが、長時間暑さにさらされて大量の汗をかくと、水分や塩分が不足して脱水状態になり、体内の熱をうまく外に逃がせなくなってしまうます。すると、体に熱がこもって、さまざまな体の変調を来すようになります。

2 熱中症を予防するには

「熱中症」では、さまざまな症状が現れます。

基本的には、症状は徐々に進みますが、突然に意識障害が起これることもあり、発症したときにはすでに重症になっていることもよくあります。また、目ま

いや頭痛など、中等症までの症状は熱中症特有の症状ではなく他の病気でも起こるので、気が付かないうちに症状が進んでしまうことがあります。

農家の人には多いのは、炎天下での農作業を長く続けたときですが、中高年の方は、屋内で日常生活を送っているときにも発症しやすいので、注意が必要です。

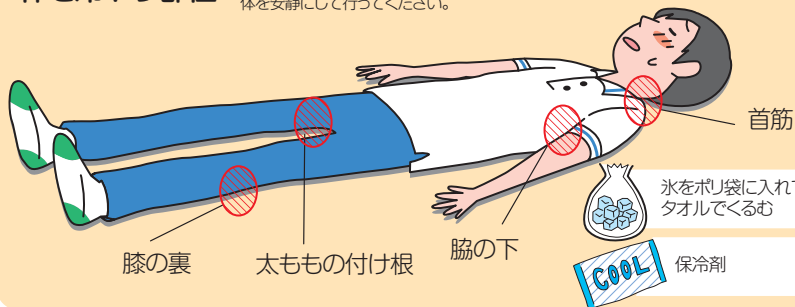
外での農作業は暑い時間帯を避け、早朝や夕方の方の気温の低い時間帯に行うようにします。また「つば」の広い帽子で直射日光を遮り、通気性や吸水性の良い衣服を着るようにします。

農作業中は、喉の渴きを感じなくても、水分、塩分を小まめに補給します。喉が渴いたと感じた時には、すでに脱水状態になっていることもあるからです。水分と塩分の補給には、お茶と梅干しを一緒に取るとか、ジュース、スポーツドリンクなどが適しています。ただし、アルコール飲料やカフェインを多く含む飲み物は、利尿作用があるため、水分補給には適してい

軽症 (Ⅰ度)	目まい、立ちくらみ、筋肉のこぼり、こむら返りなど。
中等症 (Ⅱ度)	頭痛、吐き気、嘔吐(おうと)、体がだるいなど。
重症 (Ⅲ度)	ふらふらする、立てない、意識障害など。

体を冷やす部位

※実際には涼しい場所で体を安静に行ってください。



3 もし熱中症が疑われたら

もし屋外での農作業中に、前に書いた症状が出て「熱中症」の発症が疑われたら、すぐに作業を中止し、涼しい場所へ移動し、体を冷やし、水分・塩分を補給します。

体を冷やすには、氷をポリ袋に入れてタオルでくるんだものや、保冷剤などを使用します。衣服を脱がせ、ベルトを緩め、首筋、脇の下、太ももの付け根、膝の裏など、太い血管が皮膚の表面を通っている部分に当てます。

以上のことを行っても、症状が改善しない場合は、医療機関を受診します。それまで元気だった人が、暑い環境で急に具合が悪くなったときは、いつも「熱中症」のことを頭に置いておかねばなりません。

「熱中症」は必ずしも外で起こるとは限りません。特に高齢者は屋内で「熱中症」を起こすことが多く、また睡眠中に「熱中症」が起こることもあります。寝る前にもコップ一杯の水を飲むなど、水分補給を行います。

「熱中症」を起こす場所は、年代別に見ると、六十四歳以下ではさまざまな場所で「熱中症」を起こしていますが、六十五歳以上の高齢者では、半数以上が自宅で起こしているとのことです。必ずしも暑い戸外とは限らないのです。

お年寄りは、次のような要因で「熱中症」を起こしやすいのです。

一つは、体温調節機能の低下があるからです。末梢の血流量が少なくなったり、汗をかきにくくなっています。つまり熱が発散できにくいのです。

二つは、体内の水分量の減少です。筋肉や血流量の減少などによって、体全体が慢性的な水分不足の状態になっています。

三つは、暑さや喉の渴きを感じにくいのです。閉め切った部屋で暑くなっても、暑さを感じにくくなっているため、エアコンを使わないで過ごしてしまいがちです。しかも喉の渴きをあまり感じなくなるので、室内の温度が上がっても、水分を十分に取らない傾向があります。

このように、お年寄りは戸外だけでなく、屋内で「熱中症」を起こすことが多いので、室内が高温多湿にならないよう、湿度や湿度、通気などにも十分注意しましょう。

4 お年寄りには特に注意

全国十九都市の調査では、「熱



地球環境にも、おサイフにもやさしい。



太陽光発電を始めるなら、

JAにおまかせ下さい!

JAだから、安心。
アフターケアも。



ポイント
1

国からの補助金が受けられる

平成25年4月17日(水)
～平成26年3月31日(月)

お申し込みには期限・条件があります。

1kW当たりの補助対象経費が**4.1万円**以下のもの

1kW当たりの補助対象経費が**50万円**以下のもの

1kW
当たりの
補助金単価

2.0万円

1kW
当たりの
補助金単価

1.5万円

※地方自治体の補助金もプラスして受けられる場合があります。補助金の内容等は、自治体によって異なります。

ポイント
2

余剰電力買取制度

電力会社への
売電価格

38円 1kWh
あたり

太陽光で発電し、
ご家庭で使って
余った電力は電力会社に
売ることができます。

売電価格は購入時の価格で**10**年間固定。今こそまさに絶好のタイミング!

太陽光発電はますます普及するので、売電価格は毎年見直しになると考えられます。

太陽光発電は
停電時にも**大活躍!**

自立運転モードで
いざというときにも
電気を供給



ご案内致しますのは…

JAごとう本店

長崎県五島市籠淵町2450-1

TEL 0959-72-6585

まずは相談

お気軽にお近くのJAまでお問い合わせください

編集後記

先月中旬、関東出身の知人が五島を訪れました。前は二月に仕事の関係で島を訪れ、二度目となる今回はプライベートで新婚ほやほやの旦那さんを伴って来島。夕食時、知人に五島のイメージを尋ねると、宿泊費の割引キャンペーンや「し

またく通貨」など、観光地としての取り組みが充実しているということ、食べ物の鮮度が抜群で何を食べてもおいしいと言っていました。私も熊本から渡り、五島に魅せられた一人ですが、島外の方々との交流を通じて、魅力を再発見できた一日でした。

(紙漉 諒)



産直市場

五島がうまい

住所：〒853-0041 五島市籠淵町2450-1
電話：0959-88-9933 FAX：0959-88-9922

営業時間：9時～19時

※農家レストランは11時～14時（予約については別途）
15時～19時（軽食）

※土日・祝日限定バイキング 11時～15時、17時～19時

料金 大人：1,000円 子ども：500円（小学生以下）

定休日：毎月第1・第3月曜日（祝日の場合は営業、振替なし）

葬儀のことなら誠意と真心で奉仕する



株式会社JAごとう葬祭
斎場 浄倫会館

【本店】

〒853-0041 長崎県五島市籠淵町2450
TEL 0959(72)8211 FAX 0959(74)5266

【上五島支店】

〒857-4404 長崎県南松浦郡新上五島町青方郷355-7
TEL 0959(52)2417 FAX 0959(43)1955

JAごとう農業協同組合

●JAごとうNo.90 ●発行/ごとう農業協同組合 編集/総務部総務課 〒853-0041 五島市籠淵町2450番地1 ☎0959-72-6211

●http://www.ja-goto.or.jp ●印刷/(株)昭和堂